

新 相模原市 インフォメーション

本格的な春の訪れも間近...
今回は、来る3月20日に合併する相模原市、津久井町、相模湖町のサクラの名所や春のイベントなどを紹介します。

『カタクリの郷』

石器時代の遺跡もある寸沢嵐の地にあり、先人達が大切に守り育ててきた貴重なカタクリの群生地で、阿津川のほとりの広さ2,800㎡の林の中に約80～100年前からの自生のカタクリ10万株が群生しています。
*見頃は、例年3月下旬～4月上旬です。(入園料300円)
*場所：相模湖町寸沢嵐763



『上大島キャンプ場』

相模川の河川敷を利用した市営キャンプ場。春には場内にある大きく成長した160本以上の桜が見事な花を咲かせます。家族連れ、仲間同士で花見をしながらのバーベキューやデーキャンプなどをお楽しみください。(利用者協力金の負担が必要です。)
なお、キャンプ場のオープンは4月1日です。
*場所：相模原市大島地先
申込み・お問い合わせ先...上大島キャンプ場管理事務所：☎042-760-6066



『市民桜まつり』

相模原のふるさとづくりをテーマに、昭和49年に始まりました。市役所さくら通りを主会場に市民の手づくりによる催し物や市民パレードなど約300団体の参加があります。
今年は、4月1日(土)・2日(日)に開催され、1日のパレードには津久井町の「鳥屋の獅子舞」や相模湖町の「小原宿本陣祭」も登場します。
お問い合わせ先...相模原市商業観光課：☎042-769-8236



『鹿沼公園』

白鳥が泳ぐ公園中央の池の周囲に立ち並ぶ桜が見事です。また、豆自動車や自転車に乗りながら交通ルールを学べる児童交通公園があり、家族連れも多く訪れます。
*場所：相模原市鹿沼台2-15-1
お問い合わせ先...鹿沼公園管理事務所：☎042-755-9781



『与瀬神社例大祭』

虫封じの神として有名で、かつて甲州街道を通る旅人が必ず参拝したという名社。例大祭は、長い歴史をもち、本殿から続く急な階段を氏子たちが神輿を担ぎ下ろす勇壮なお祭です。
*開催日：4月13日(木)
*場所：相模湖町与瀬1,392



各市町及び観光協会のホームページからもイベント情報をご覧いただけます。

津久井町関連記事のお問い合わせ先
津久井町産業経済課 (3月20日以降は、津久井経済課)
☎042-784-1141 (代表)

相模湖町関連記事のお問い合わせ先
相模湖町産業環境課 (3月20日以降は、相模湖経済環境課)
☎042-684-3211(代表)
相模湖観光協会
☎042-684-2633

『相模湖湖畔のソメイヨシノ』

相模湖の誕生により昭和29年に湖畔から嵐山にかけてソメイヨシノが植栽されました。4月上旬には約2,000本のサクラが咲き乱れ、「かながわの花の名所100選」に選ばれている花見の名所で、ライトアップやイベントも行われます。



『横浜水道 青山沈でん池』周辺

世界中の船乗りたちに「赤道を越えても腐らない」と評判だった横浜水道。明治30年から道志川の水を横浜に送り続けている青山沈でん池周辺には、近代水道発祥の地の歴史を感じさせる桜が立ち並びます。近くには桜並木が続く青山親水公園があり、道志川のほとりで花見を楽しむことができます。
*場所：津久井町青山地内



『津久井湖さくらまつり』

「かながわ花の名所100選」に選ばれている津久井湖周辺には、約300本のヤマザクラやソメイヨシノが湖畔を彩ります。また、4月8日(土)に県立津久井湖城山公園を会場に行われる津久井湖さくらまつりは、昼は伝統芸能や特産市で、夜は祭りのメインイベント花火大会で大いに盛り上がります。



相模原市・津久井町・相模湖町合併協議会
ホームページ <http://www.sts-gappei.jp>
相模原・津久井地域合併協議会
ホームページ <http://www.st-gappei.jp>
相模原市・藤野町合併協議会
ホームページ <http://www.sf-gappei.jp>
お問い合わせ先
〒229-0036 相模原市富士見6-6-23 けやき会館3階
☎042-769-8206 FAX042-768-4066

